

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日:

事業所名: 児童発達支援 あかしろきいろ発達支援一む

対象人数(保護者) 6人 回答者数 6人 回収 100%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6				<p>〇人数も増え大変かと思いますが、いつも工夫した運営や危ない時には瞬時に対応して下さり、ありがとうございます。おかげさまで安全に参加することができています。</p> <p>●法律で定められたスペースを確保しています。引き続き、施設内の美化・整頓に取り組み、子ども達が安全に活動できるよう努めます。</p>
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1			<p>〇配置数は充分と思いますが、(児童名)の発達の状況について複数観点でのアドバイスが欲しいと感じることがあります。</p> <p>これまでの面談や、日頃のクラスでお声がけいただく体制に加え、複数の先生から良いことも悪いこともどんどん聞きたいです。</p> <p>●仰る通り、様々な視点から課題を見つけることは非常に大切であり、そのための児童発達支援です。法律で定められた有資格者を、規定以上の人数配置しています。また、様々なケースに対応できるよう幅広い見地を持った職員を揃えています。療育後に公開している活動記録では、支援にあたった職員全員で当日の様子を共有し、その日の成長や課題についてまとめたものをお伝えしています。良い点は勿論、場合によっては厳しいご意見をお伝えさせていただくこともあるかと思いますが、お子様の将来の自立のための判断材料として参考にしていただければと思います。また、療育中でお声かけ下さればタイミングによってはお答えできることもあります。</p>
	3 子どもの状態に配慮した環境整備が行われているか	6				<p>●活動内容を白板に書いて提示したり、絵や図を用いた掲示物で利用者が理解しやすいように工夫しています。</p>
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	6				<p>●日々、清掃を行い、活動中もサーキュレーターや空気清浄機を使用すると同時に窓を開けての換気を行っています。高圧蒸気清掃機での床拭きや毎日の道具類の消毒等、利用者、保護者が安心して通える環境を整えています。</p>
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*1(個別支援計画)が作成されているか 【*1「児童発達支援計画」：児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。】	5			1	<p>〇わたしの不勉強で申し訳ございませんが、毎週の粗大運動で根この自己肯定感を上げることが、(児童名)が今向き合おうべき課題にどのように紐づくのか、理解が曖昧です。</p> <p>例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概念理解や認知面での遅れ</li> <li>・耳からの情報が苦手ということに対するサポート</li> </ul> <p>上記が今の(児童名)にとっての課題ですが、あかしろきいろさんの粗大運動が認知面にどのようにアプローチされて発達にどのように繋がっているのか、理解が追いつかない点があります。</p> <p>●既に個別に直接回答し、ご納得いただけましたが、幼児期では特に、それぞれの課題にアプローチする為の土台作りをすることを目的としているので、保護者の方が「今」感じている課題とは、一見関連性がないように見えることもあるかとは思っています。「今」の課題だけでなく、根本の発達課題に着目し、段階的に課題を解決する力を身につけられるように支援計画を立てております。個別支援計画作成時等、適宜説明の機会を設けておりますが、何か疑問等あれば、引き続きメールや電話でもお問い合わせください。</p>
	6 児童発達支援計画(個別支援計画)には、子どもに合った多様な支援内容が具体的に設定されているか	6				<p>●子どもの課題に応じて多様なプログラムを設定し、小集団、個別と組み合わせる等、必要な支援を提供しています。</p>
	7 児童発達支援計画(個別支援計画)に沿った支援が行われているか	6				<p>●職員が児童発達支援計画の内容を把握し、計画に沿った支援を行っています。</p>
	8 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか 【*2「活動プログラム」：事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持つて行われる個々の活動のことです。子どもの障がいの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されています。】	5			1	<p>〇活動プログラムは固定化されているかと思えます。</p> <p>●一見固定化されているように見えるプログラムですが、毎回4~6種類程度のプログラムを設けています。また、発達には段階があり、児童発達支援のプログラムに関しては、一定期間活動を固定することで、児童に活動の見通しを持たせる意図もあります。種目は一緒に、「進め方」「対応」「強度」「声掛け」に変化をつけ、それぞれの成長の課題に応じた支援を行っています。プログラム内容と意図に関しては、毎回掲示して保護者の方が確認できる環境を整えています。</p> <p>〇10月からの通所のためまだその機会がない</p>
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2		2	<p>●利用者のほとんどが幼稚園や保育園に通われていることもあり、現在は交流の場を設けることは行っていません。</p>
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6				<p>●契約書と重要事項説明書に明記し、丁寧な説明を心掛けております</p> <p>●報酬改定やシステム導入など、利用者に関わる事柄に関しては手紙やメール、口頭でお伝えしています。</p>
	11 児童発達支援計画(個別支援計画)の支援内容の説明がなされたか	6				<p>●支援計画をお渡しする際には面談を実施し、支援内容について保護者と共有しています。</p>
	12 保護者が子どもの障がいの特性を理解し、対応の仕方を学べるように、助言等の支援が行われているか	6				<p>〇先生方のサポートのおかげで、休全体のバランスや体幹も整い、いろんな遊びもできるようになりました。</p> <p>また嫌なことでもやる、という意識は、ここ半年でかなり身についたと思えますし、十分に見通しが立たなくても適応できるようになってきました。</p> <p>納得する、しない、のハードルがまだまだまだ訓練が必要ですが、(児童名)にとってやらなきゃいけない場所があることはかなりの前進です。</p> <p>●相談については、随時、メールや電話でも受け付けています。また、支援の前後の時間等にも保護者が不安や疑問を解消できるよう直接、助言・対応しています。</p>
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	5				<p>〇Q5と同様</p> <p>●子どもの状態を第一に考え、活動しています。また、その日の活動の様子は迅速に共有しています。相談はメールや電話でも受け付けておりますので、活動中はもちろん、何かお気づきの点があればお知らせください。直接お話ししたい場合は「ちょっと相談が」等お申し出いただきたく思います。また、お困りのことがあれば、事前にメールやお電話をいただけると、より確実に対応できるかと思えます。</p>

	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6			●個別支援計画をお渡しする時に定期的に面談を行っています。また、電話やメールでの相談には即時対応し、必要があれば面談を設定して、助言と支援を行っています。その他、面談時のみだけでなく、療育時間中にも声掛けをして支援しています。
	15	保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	1		○10月からの通所のため ●1月に保護者会を実施しているほか、11月には子育て講座も開催し、新規の保護者と放デイに通う先輩ママとお話の場を作り、保護者のつながりを持つ機会を設けています。今年度の保護者会に關しても実施予定ですので、続報をお待ちください。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6			●定期的な面談の他、保護者からの要望があった際や、事業所が特に必要と判断した際に備え、いつでも相談が行えるよう態勢を整えています。メールや電話、お迎え時の相談に対しても早期の対応を心掛けており、保護者の不安や疑問が解消されるよう努めています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6			●利用者の特性に合わせて、必要に応じて視覚情報と聴覚情報を組み合わせるようにしています。保護者への連絡については、手紙、電話、メール等、媒体を使い分けながら複数回お伝えしたり、必要に応じてリマインドメールを送る等、漏れの無いように配慮しています。
	18	定期的にホームページやメール等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5		1	●活動内容や自己評価等、適宜、掲載しております。また、行事などのお知らせの際は一斉メールや配布物、口頭で漏れないようお伝えしている他、必要に応じてリマインドも行っていきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	5		1	●個人情報は適正に取り扱い、社内システムのセキュリティのために必要な措置をとっています。また、見学者やボランティア、研修受講者など外部からの人を迎える場合は、必ず注意事項に同意いただけてから参加していただくことを義務付けています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5		1	●厚生労働省の指示に従い、各種マニュアルを整備しています。保護者に対しては、重要事項説明書に記載して説明済みです。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6			●避難訓練は年2回行っています。避難場所や緊急時携帯電話についても保護者に周知しています。
満足度	22	事業所の支援に満足しているか	6			○愛情をかけてくださり、本当に有り難く感じています。先生方の眼差しにとっても安心感があります。 また、大きな声で、こんにちは！と出迎えてくださり、母娘ともども嬉しいですよ。 (児童名)の反抗期や突然の癡癡も日に日に多くなっており、感情がどんどん複雑になっている印象です。 外でストレスを感じているのか、弟への嫉妬なのか、私や夫に対し発散している様子です。 本アンケートではそれらの不安をぶつける形になってしまいましたが、引き続き、よろしくお願ひします。 ○楽しみながら「人の話を聞く」「周りを見る」など学べており、母自身も声かけの仕方や日常生活で取り入れられそうなことを学ばせていただいています。 ●日頃より、事業所の運営にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。子どもたちの自立のため、引き続きよろしくお願ひいたします。